



「ローカル鉄道応援酒『鐵の道』 による地域活性化」

地方の元気は鉄道と日本酒のコラボから

佐藤建吉（一般社団法人 洸楓座）

序 講演者の紹介を兼ねて

いま、この国に必要なのは、ブルネル・スピリット

破 ローカル鉄道応援酒『鐵の道』による地域活性化

地域快活のできる状況づくり

急 アドボカシーとしての未来史

未来のためのシルバー・デモクラシー

序20分

破30分

急20分

意見交換10分

序 講演者の紹介を兼ねて

いま、この国に必要なのは、ブルネル・スピリット

内容) 日本の現状は、これまでは元気がありませんでした。

しかし、能登半島地震、コロナからのリカバリ、ウクライナやイスラエルの戦争など、大企業の不祥事など、最悪のボトムの状態から、Vターンしなければなりません。そのための合言葉として、ブルネル・スピリットは、一つの元気を与えます。

次の自著論文から引用して紹介します。

それは、地方の、地域の活性化（私は快活と呼んでいる）の指針となるでしょう。

<https://kokuzaizenrin.com/2022/sato%20kenkichi-11.pdf>

←ブルネル・スピリット

山のあなた

山のあなたの空遠く

さいはひ

「幸」住むと人のいふ。

ああ 噫、われひとと尋めゆきて、

涙さしぐみ、かへりきぬ。

山のあなたになほ遠く

さいはひ

「幸」住むと人のいふ。

カール・ブッセ (1872-1918)

上田敏 (1874-1916) 『海潮音』

山の向こうに幸せが住んでいると言うから

人と探しに行ったものの見つからず

涙ぐんで帰ってきてしまった

それでもなお、山の向こうに

幸せが住んでいると人は言う・・・





佐藤建吉／青柳浩生

- 1950-1962 ・ ・ 小学校卒業／山形県鶴岡市生まれ
- 1962-1974 ・ ・ 中学・高校・大学
- 1974-1986 ・ ・ 大学・大学院／修士博士
〈高温腐食疲労・クリープ〉
- 1986-1998 ・ ・ 結婚・千葉大学助手・講師
〈金属疲労〉
- 1998-2010 ・ ・ 助教授・准教授
〈風力発電・ブルネル・技術史〉
- 2008-
2015- (一社) efco.jp 〈ふるさと快活〉
- 2019- (一社) 洗楓座 〈茨木のり子〉
〈まちなか大学院〉
- 2022- わがふるさと支援(株)
(一社) バサルトファイバー
研究所 〈バサルト〉

ヘ
コ
ラ
ム
・
未
来
史
〉

- ・ 金属疲労

- ・ 風力発電

- ・ ブルネル／技術史

- ・ 空気鉄道／展望室 & FM放送局付き発電風車

- ・ 鐵の道／鉄の娘道 房総横断鉄道沿線のエコミュージアム環境整備

- ・ 一般社団法人洗楓座 まちなか大学院@新橋／上総／軽井沢

- ・ コラムの連載 新エネルギー新聞 文化通信

- ・ 一般社団法人efco.jp 一般財団法人エコミュージアムいすみ

- ・ 茨木のり子の詩情の普及

- ・ 国際善隣協会講演委員会

- ・ フェーズフリー 長野県元気づくり／防災食

- ・ わがふるさと支援株式会社／東京と地方をつなぐ

- ・ 一社) バサルトファイバー研究所

いま、この国に必要なのは、 ブルネル・スピリット ——イザムバード・キングダム・ブルネルから学ぶこと

佐藤建吉（会員）

序 未来に向かって生きる

エリザベス2世が2022年9月8日に86歳で急逝した。同女王は、アレキサンドリナ・ヴィクトリア女王から5代目の王位であるが、2人の女王の前の王位とともにジョージ王と称した。女王は、国民とともに、特にエリザベス2世は70年の長きにわたり王室の威厳を守ったといえる。ヴィクトリア女王も、ポスト産業革命の時代に、世界をリードする王室としてその役割を全うし、百花繚乱の英国を築いた。

ヴィクトリア時代には、変革を主導して200年後の今日にもなお存在感を遺しているエンジンニア、ブルネル父子がいた。特に、息子のイザムバード・キングダム・ブルネルは、53年の短い生涯に多くの変革を成し遂げ、「人々が行きたいところに連れていってくれた」と評されている。

筆者は、「未来史」という言葉を、現在の時代に生きる人々が持つべき「視座」であると考え、その普及や定着に向け活動している。それは、「現在を生きている人々が未来に向かって取り組んだ所作を、その後、年月を経たのちに確認する歴史学」であり、「技術

史」や「産業史」など、「現在において過去を歴史学」とするのではなく、過去における未来としての現在に至る過程で取り組んだ所作を、現在において「その未来視観」を歴史学」とするものである。「過去においては未来であった現在」から、その当時における「未来視観」の歴史過程を省察し今後の未来に向かう現在に活かしていこうとする歴史学である。これを前述した傍線部分に追記すれば、「現在を生きている人々が、未来に確認されることを意識して、未来に対処する行動へ反映させようとする視座（未来視観）の歴史学」である。



図4 左) 父マーク・ブルネル
右) 子イザムバード・ブルネル



図5 クリフトン吊橋/プリストル市

一般社団法人国際善隣協会

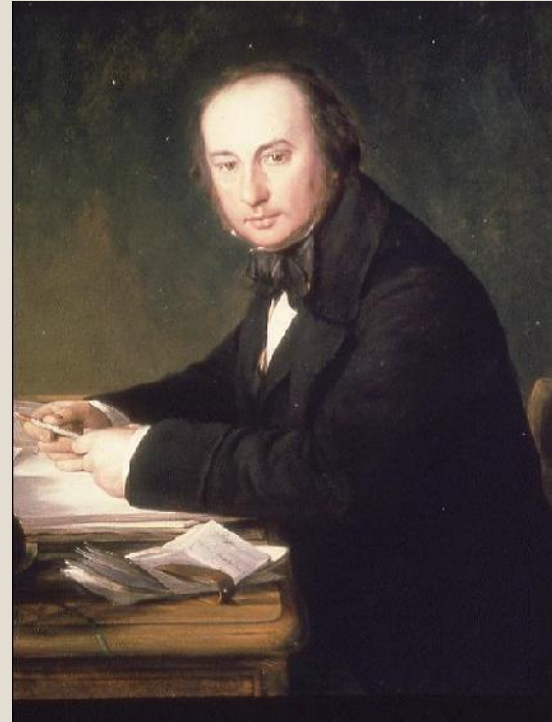
機関誌月刊『善隣』

オンライン&リアル講演会

ブルネル父子



父 Marc Isambard Brunel
1769-1849



子 Isambard Kingdom Brunel
1806-1859

BRUNEL 200 JAPAN

ISAMBARD KINGDOM BRUNEL 1806-1859

ダーウィンは我々がどこから来たかを教えてくれたが、ブルネルは我々がどこへ行けば良いかを教えてくれる・・・(Jeremy Clarkson)。19世紀ヴィクトリア女王の時代のイギリスは産業革命を進めていた。1806年イギリスに生まれたブルネルは、先見と独創と勇気をもって当時の限界を超える技術を適用して、長大な橋、高速・大量輸送・安定性に優れた鉄道、環境にやさしい大気圧鉄道、そして大陸横断蒸気船など、都市交通、海上交通を飛躍的に前進させて、人々に新しい生活を見せてくれた。ブルネルの行った挑戦的なエンジニアスピリットは、いまの私たちにも元気を与えてくれる。

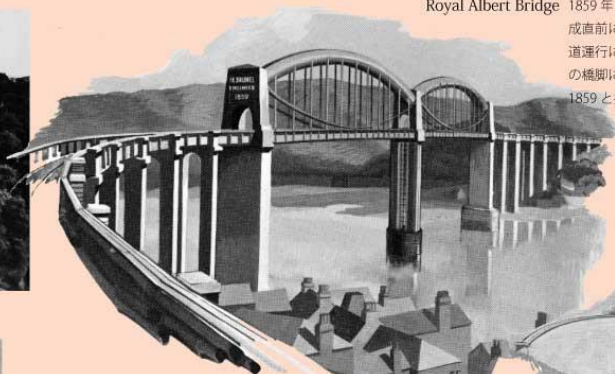
道をつなぐ、路を交差する。安全により広いコミュニケーションを現実にする独創の橋梁技術。

Clifton Suspension Bridge



ブルネル24才の時、デザインコンペで優勝したクリフトン吊橋

Royal Albert Bridge 1859年ブルネルはこの橋の完成直前に亡くなった。現在も鉄道運行に使用されているこの橋の橋脚にはIKBrunel Engineer 1859と掲げられている。



GWR Box Tunnel



より安全に、より速く。安全で快適な移動をみつめた先見の輸送、運行技術。



Great Western Railway



Temple Meads Station

ブロードゲージ
大気圧鉄道



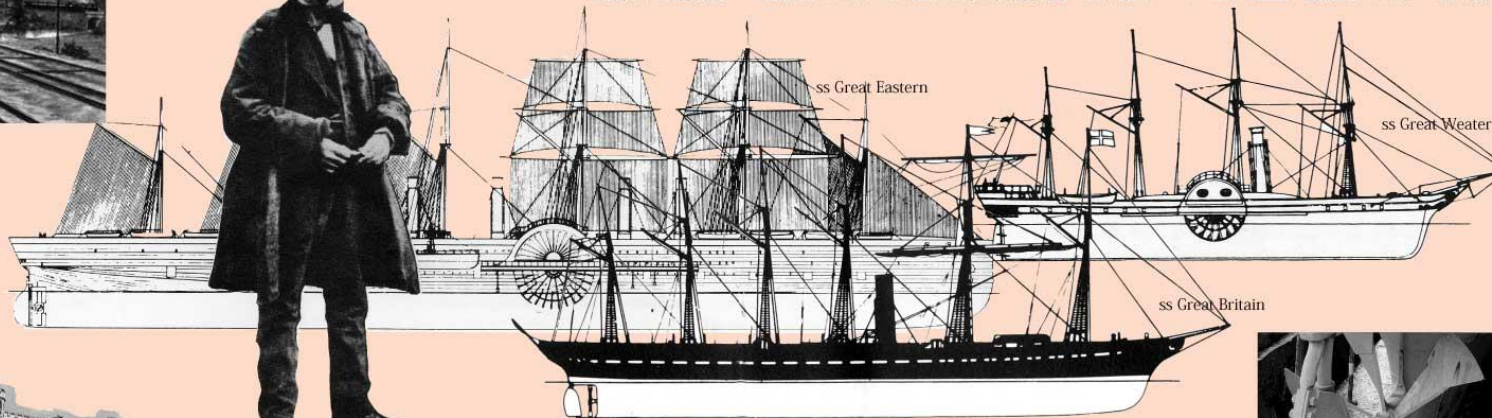
Isambard Kingdom Brunel

冒険を旅行へと変えた。安全な世界旅行を現実にする大型汽船と革新の技術。

ss Great Britain



1970年フォークランド島から回収、修復し展示されているss Great Britain：プリストル



鋼鉄の船体、スクリーによる推進を実現し世界の海を航海したss Great Britain、日本は江戸時代、黒船来航の10年前に進水した。(1843年)



ブルネルのチャレンジスピリットが、いま日本に夢と活力を与える。

「時代を超えた偉大な英国人100人」

1		Churchill	456,498 (28.1%)
2		Brunel	398,526 (24.6%)
3		Diana	225,584 (13.9%)
4		Darwin	112,496 (6.9%)
5		Shakespeare	109,919 (6.8%)
6		Nelson	94,171 (5.8%)
7		Lennon	68,445 (4.2%)
8		Cromwell	68,445 (4.2%)
9		Nelson	49,171 (3%)
10		Cromwell	45,053 (2.8%)

ブルネルは、日本ではほとんど知られていないが、英国では、BBCテレビのアンケートによる2002年、「時代を超えた偉大な英国人100」の投票で堂々の第2位を占める誰もが知る人物である。

Darwin told us where we came from, but it was Brunel who took us where we wanted to go.

JR東日本 成田エクスプレス
JR九州 つばさ
JR西日本 はるか
京都駅、札幌駅、新宿駅、
みなと未来駅

時代を
超えた
エンジニア

佐藤建吉 著
Sato Kenkichi

ブルネルの 偉大ななる 挑戦



Isambard
Kingdom
BRUNEL

トンネル、橋、鉄道、蒸気船、
駅舎など、都市交通インフラに
革新をもたらした偉人の
足跡を追う!

日刊工業新聞社

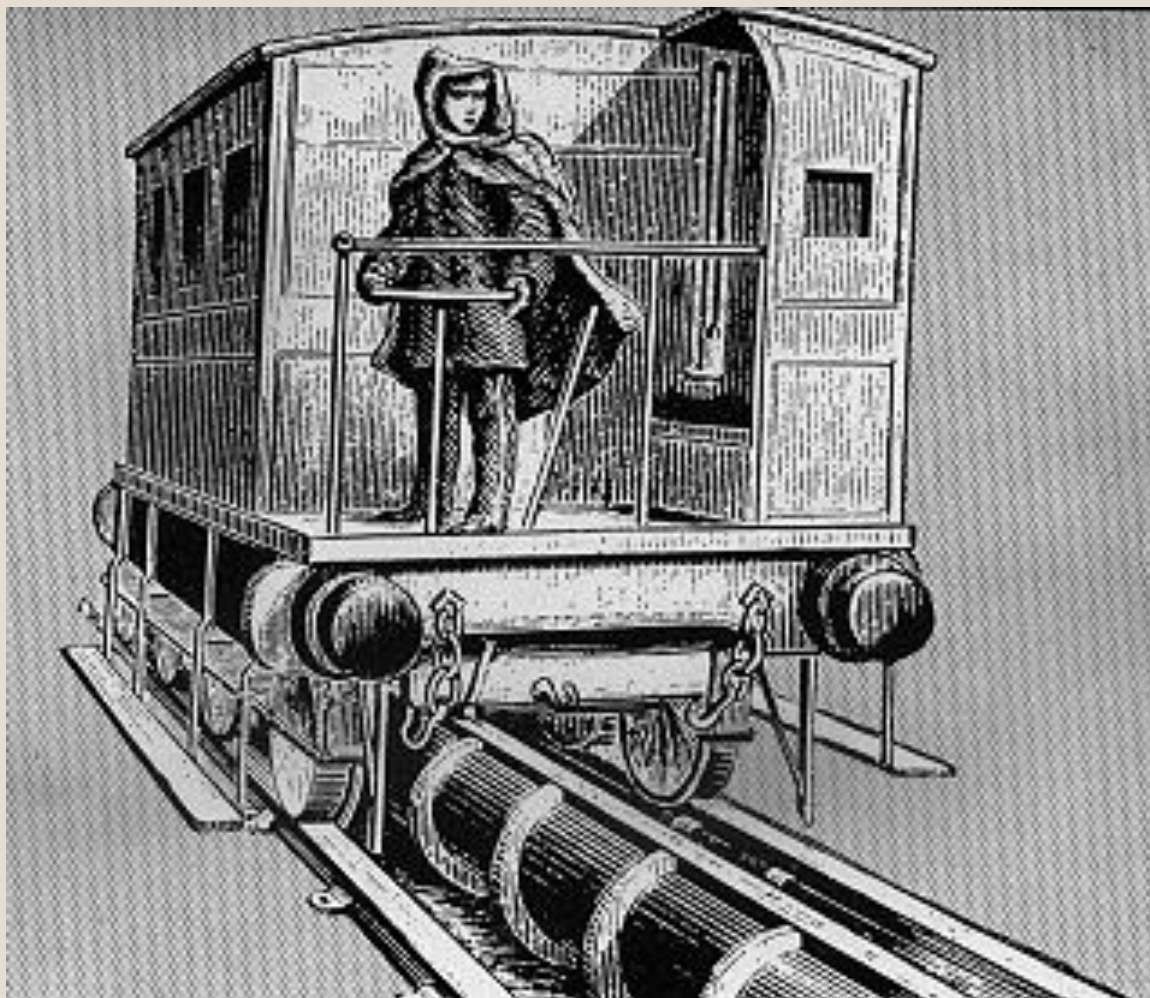
イザムバード・キングダム・
ブルネルの生涯と時代



アンガス・ブキャナン 著
大川時夫訳・佐藤建吉監修

「大気圧鉄道の概観」

(パイプラインの写真)



金属疲労 ・ ・ ・ 無機質な鉄が疲労する

無機質な鉄が疲労する

結晶（細胞） 結晶粒／結晶粒界 転位（血流）

強度や延性（塑性）を支配する

時間を置くと回復する

鍛えると強くなる 結晶粒の大きさ／結晶粒の性状

フレット疲労（やっかい疲労）

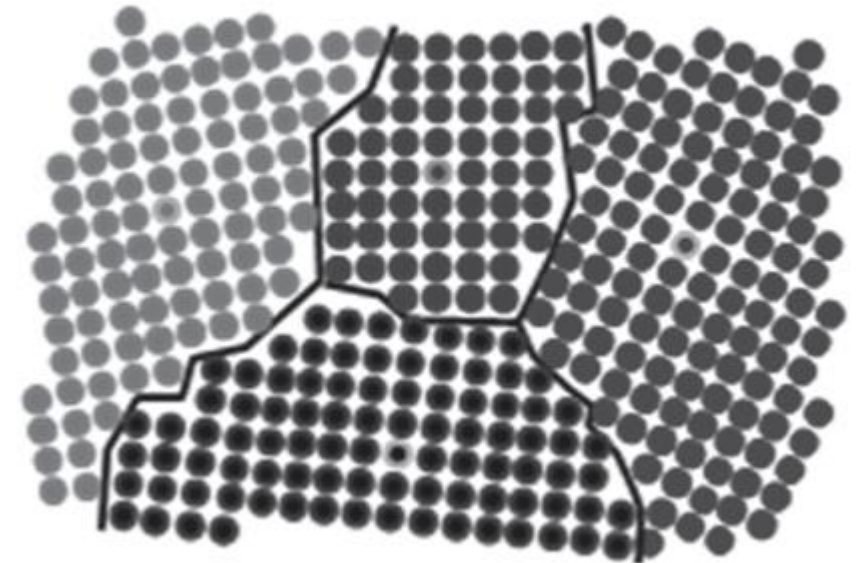
核形成 ⇒ き裂の発生 ⇒ き裂の進展 ⇒ 破壊

<箇所／条件> <メカニズム>

《地方の疲弊》

結晶粒界／県境&国境

核形成で成長してできた多結晶と結晶粒界のモデル



転位 / Dislocation

小さな
クサビの
転位

外力で転位が活動して変形

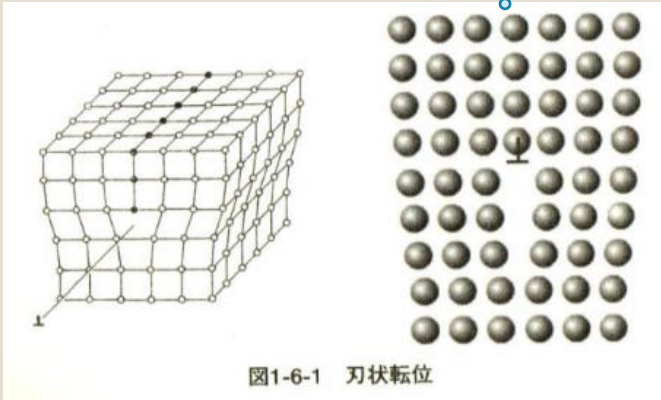


図1-6-1 刃状転位

図1 結晶の中の刃状転位

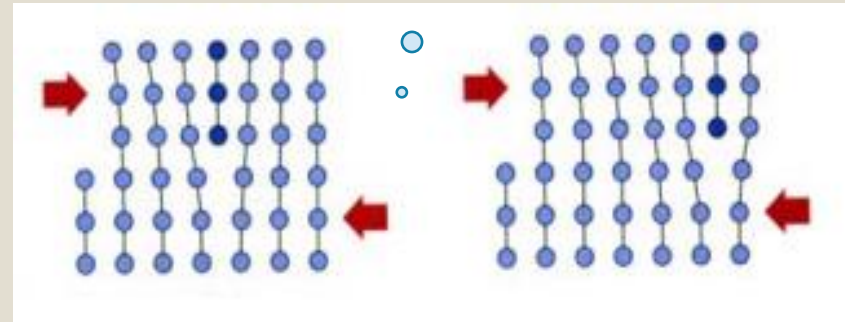


図2 刃状転位による変形

一部でのしわの移動が容易

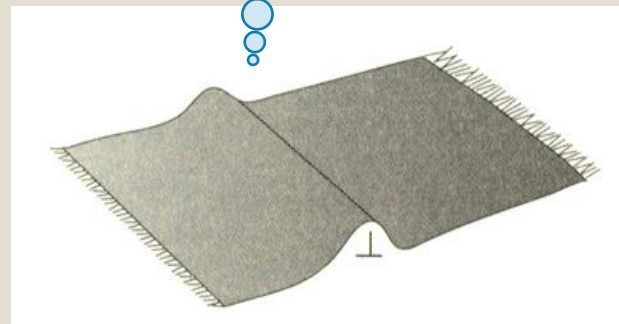


図3 ジュウタンのしわの移動

小さなこと、容易なこと
で結果をつくる

SDGs / Sustainable Development of Goals

SDGS / Safety Domestic Green Society

新エネルギー新聞コラム 第5シリーズ

『SDGS / 安全な国産グリーン社会』

第3回 [安全率と信頼性について—安全率vs破壊、その原因](#)

第237号・第238号14面（2023年5月8日（月）発行）

第2回 [機械などの安全とは？—S-Sモデルによる信頼性評価](#)

第235号10面（2023年4月3日（月）発行）

第1回 [法令による「新エネルギー」から「再生可能エネルギー」への転換《GX》](#)

第233号15面（2023年3月6日（月）発行）

- 第10回 大学が先導する国産グリーン社会—千葉商科大学の取り組み 2024年2月2日
- 第9回 エネルギーの国産化の分析と現状—安全性、環境、廃棄物 2023年12月4日
- 第8回 国際化と国産化の推進—アドボカシーとしての取り組み 2023年10月9日
- 第7回 国際化と国産化における倫理学—エコエティカとエンパシー 2023年9月11日
- 第6回 国際化と国産化の対照—その比較と解釈 2023年8月14日
- 第5回 個人がつくるSDGS—五輪書と転位のまとめ 2023年7月3日
- 第4回 結晶体における転位の存在—宇宙と原子のアナロジー 2023年6月5日
- 第3回 安全率と信頼性について—安全率vs破壊、その原因 2023年5月8日
- 第2回 機械などの安全とは？—S-Sモデルによる信頼性評価 2023年4月3日
- 第1回 法令による「新エネルギー」から「再生可能エネルギー」への転換《GX》 2023年3月6日

第11回 グリーン、グリーンナー、グリーネスト—遅れを取り戻すには、グリーンング! 2024年3月4日

新エネルギー新聞 第260号

安全な国産グリーン社会

コラム S Safety D Domestic G Green S Society

第11回

グリーン、グリーンナー、グリーネスト—遅れを取り戻すには、グリーンング!

一般社団法人 洗風産 代表理事 佐藤建吉

格の悪さを北極の氷の融解の速いスピードに、グリーンネストは先行者として、その経験を発信して

▼グリーン社会—
時代は、グリーン社会。しかし、日本はその流れに遅れている。それは、日本のグリーン事情によるものかもしれない。世間「という意識は日本に特にならぬ。加えて、全般的にその意識が「社会」を指すのではなく、「個人」として意識がある。その意識が、個人や市民の多くは、その意識を持って、国や官公庁、そして企業がグリーン社会や、学生が主として、今後はその意識を、国民も国民も一体として進める意識を、進めたい。

▼グリーン社会—
まず、グリーン社会の意識を、深めたい。グリーン社会の特色は、レッド・シスターの特色である。それは、SDGs(持続可能な開発目標)と、グリーン社会の意識を、深めたい。グリーン社会の特色は、レッド・シスターの特色である。それは、SDGs(持続可能な開発目標)と、グリーン社会の意識を、深めたい。

▼グリーン社会—
グリーン社会の意識を、深めたい。グリーン社会の特色は、レッド・シスターの特色である。それは、SDGs(持続可能な開発目標)と、グリーン社会の意識を、深めたい。

『地元力発見！』

- 第52回 [辰の年、龍の話題](#) (2024年2月27日 (火) 発行)
- 第51回 [沖縄の歴史と魅力\(下\)](#) (2024年1月31日 (火) 発行)
- 第50回 [沖縄の歴史と魅力\(上\)](#) (2023年12月12日 (火) 発行)
- 第49回 [100回を数えた松戸での「朗読と文学の会」\(下\)](#) (2023年12月12日 (火) 発行)
- 第48回 [100回を数えた松戸での「朗読と文学の会」\(中\)](#) (2023年12月12日 (火) 発行)
- 第47回 [100回を数えた松戸での「朗読と文学の会」\(上\)](#) (2023年12月12日 (火) 発行)
- 第46回 [夏の発見／ターナーとブルネルとメイデンヘッド橋](#) (2023年7月18日 (火) 発行)
- 第45回 [銀座タウン誌『銀座百点』と銀座の柳](#) (2023年7月18日 (火) 発行)
- 第44回 [「平和と愛」が筆跡…茨木のり子&金澤翔子の世界](#) (2023年7月18日 (火) 発行)
- 第43回 [ブルネルとナイチンゲールの誕生日にちなんで㊦](#) (2023年7月18日 (火) 発行)
- 第42回 [ブルネルとナイチンゲールの誕生日にちなんで㊥](#) (2023年7月18日 (火) 発行)
- 第41回 [鶴岡と茨木のり子](#) (2023年3月21日 (火) 発行)
- 第40回 [休耕地にキクイモの花が咲き地産品が実る](#) (2023年2月27日 (火) 発行)
- 第39回 [『ときわだいら』／常盤平団地のミニコミ紙](#) (2023年2月27日 (火) 発行)
- 第38回 [沖縄での泡盛体験／ゆいレール応援酒『鐵の道』](#) (2022年12月20日 (火) 発行)
- 第37回 [茨木のり子の故郷／愛知県西尾市](#) (2022年11月22日 (火) 発行)
- 第36回 [大多喜の地元力発見／序破急【急】十万石本陣ガレッジ](#) (2022年10月25日 (火) 発行)

第4663号

(第3種郵便物認可)

The 1

沖縄での泡盛体験／ゆいレール応援酒『鐵の道』

12月1日から6日まで那覇市を、同学会の関西学生会が企画と引き換え、地域快活を行っている。那覇を訪れた。日本機械学会の講演会がした神戸、那覇の船上大学という。その対象として、ローカル鉄道の琉球大学工学部で開催されたの行事に参加し、返還直後の沖縄を道(地方鉄道)と沿線の酒蔵のころを、妻と一緒に出かけた。今年、視察&体験した。あから半世紀、ラボを進めてきた。具体的には、の沖繩の本土復帰50周年であり、沖これまで4〜5回訪問している。ローカル鉄道沿線の酒蔵に『鐵の道』の酒蔵ではその関連行事が行われてい、今回は多くの発見があった。道』という銘柄の地酒を商品化、案件。49年前、当時学生であった筆者は、「活性化」を「快活」これまで北は三陸鉄道から南は土

島の酒フェスタ& 巨大なシーサー

訪問初日、那覇空港からゆいを会場に沖縄県酒造組合が主催、で唯一の強雨。沖縄の仕事着「かを盛」のある酒造が翌日から始まる(写真)。人も多くフェスタ会場、れを着て講演した。翌日4日は一文「ENJOY島の酒フェスタ」のは元気がいい。泡盛を本格的に、転し暖かい日、半袖のかりゆしまま予約券を販売していた。さっそく呑むのは今回が初めてであった。エアを買い、以降はこれを着用し「鐵の道」を話題にし予約券も購、アルコール度数は高いが、口た。



牧志駅前広場にある巨大なシーサー

地元力発見!

佐藤建吉 「洗祖座」代表

坂口謹一郎博士の石碑発見

4日は那覇からレン 平良孝七の写真展があり、復帰タカーで、中城村と、時から近年に至るまでの沖縄のるま市に足を延ばし、歴史を日常の写真を通して確認した。「元米兵の見たO」でき、かつ教えられた。KINAWA 写真展 午後には、泡盛で『鐵の道』に、受付にいた護佐丸 をつくる計画を、正式に酒造組歴史資料図書館の館長 合へ挨拶のため訪問。組合本部とも意見交換した。う はに着き目についたのが大きなましまタカラ芸術祭 石碑で、それには、著名な坂口2022も鑑賞。5 謹一郎博士による「君知るや名日には、那覇をゆづく酒あわもり」の刻字があった。

ブルネル父子のチャレンジ・スピリットで東北復興！！ Revival of Tohoku with Brunel's Challenge Spirit NEVER FORGET東北

— 三陸鉄道リアス線163キロメートル開通とブルネル没後160周年記念 —

The Anniversary of Both the Opening Rias Line of 163km & the 160 year of after IK
Brunel's Death



❖会期：令和元年9月6日～10月26日

9：00～21：00

❖会場：築地よりみち館

中央区築地4-7-5 築地KYビル2F →

❖主催：一般社団法人 洗楓座／実行委員会

❖共催：復興支援『NEVER FORGET 東北』
築地インフォメーション・センター

❖協力：株式会社 共栄会

❖後援：シールド工法技術協会、(公社)土木学会、
英国大使館、三陸鉄道株式会社、
BRUNEL UNIVERSITY、BRUNEL MUSEUM

❖WEB：<http://www.kofuza.jp/yorimichi>



三陸復興国立公園
三陸鉄道応援酒「鐵の道」
久慈／福来 釜石／浜千鳥

破 ローカル鉄道応援酒『**鐵の道**』による地域活性化 地域快活のできる状況づくり

洗楓座

内容) 講話の主題です。少子化&高齢化で疲弊している地方経済。一極集中の弊害は日常の暮らしに顕在化しています。こうした日本の再生は、地方の再生からです。インバウンドによる観光を広めるためにも、ローカル鉄道は存続&支援をしなければなりません。それは、首都圏に住む人のできることでもあります。そのためには、時代にあった新企画もいれて・・・
もう一つ、日本の食の誇れるもの、その主役や脇役に「日本酒」も挙げられます。それは、地方の老舗の技と歴史、そして伝統。これも誇れる地域のブランド／地酒。ローカル鉄道と地酒をつないだ『**鐵の道**』は、ずばりローカル鉄道応援酒。実は、鉄道と酒蔵のコラボ商品。それは、全国の連携ネットワーク商品／アイテムです。ディレクトフォースの力を借りて大いに推進し、結果を出したいです。

http://www.kofuza.com/images/nen_2017_13.pdf ←**鐵の道**

https://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/aratana-kou/pdf_h22/4_kantou_block/4-7_kantou.pdf

←**鐵の道**／国交省プロジェクト

https://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/aratana-kou/pdf_h21/4_kantou_block/4-10_kantou.pdf

←**鐵の道**／国交省プロジェクト

お酒を呑めばおつまみが必要です。地方や地域には、銘品の特産品があります。

『**鐵の道**』の姉妹品として『**鐵の娘道**』も商品登録してあります。

非アルコールで税務署の規制がなく、プロデュースできます。

http://www.tetsunomichi.net/www.tetsunomichi.biz/img/2017_no1.pdf

←**鐵の娘道**

トップページ

洗楓座について

プロジェクト

活動

イベント

リンク

トピックス

入会案内



最新情報 2024.3.4

このサイトは、一般社団法人「洗楓座」の案内で、ここは最新情報のページです。

~~~~~

◎連載コラム

**【2024/3/4】新エネ新聞コラム 第5シリーズ／SeriesNo5－SDGS 第11回 グリーン、グリーン、グリーンストーリー遅れを取り戻すには、グリーンング！** が発行。

**【2024/2/27】文化通信コラム 地元力発見！ 辰の年、龍の話題** が発行。

一般社団法人洗楓座  
佐藤誠吉

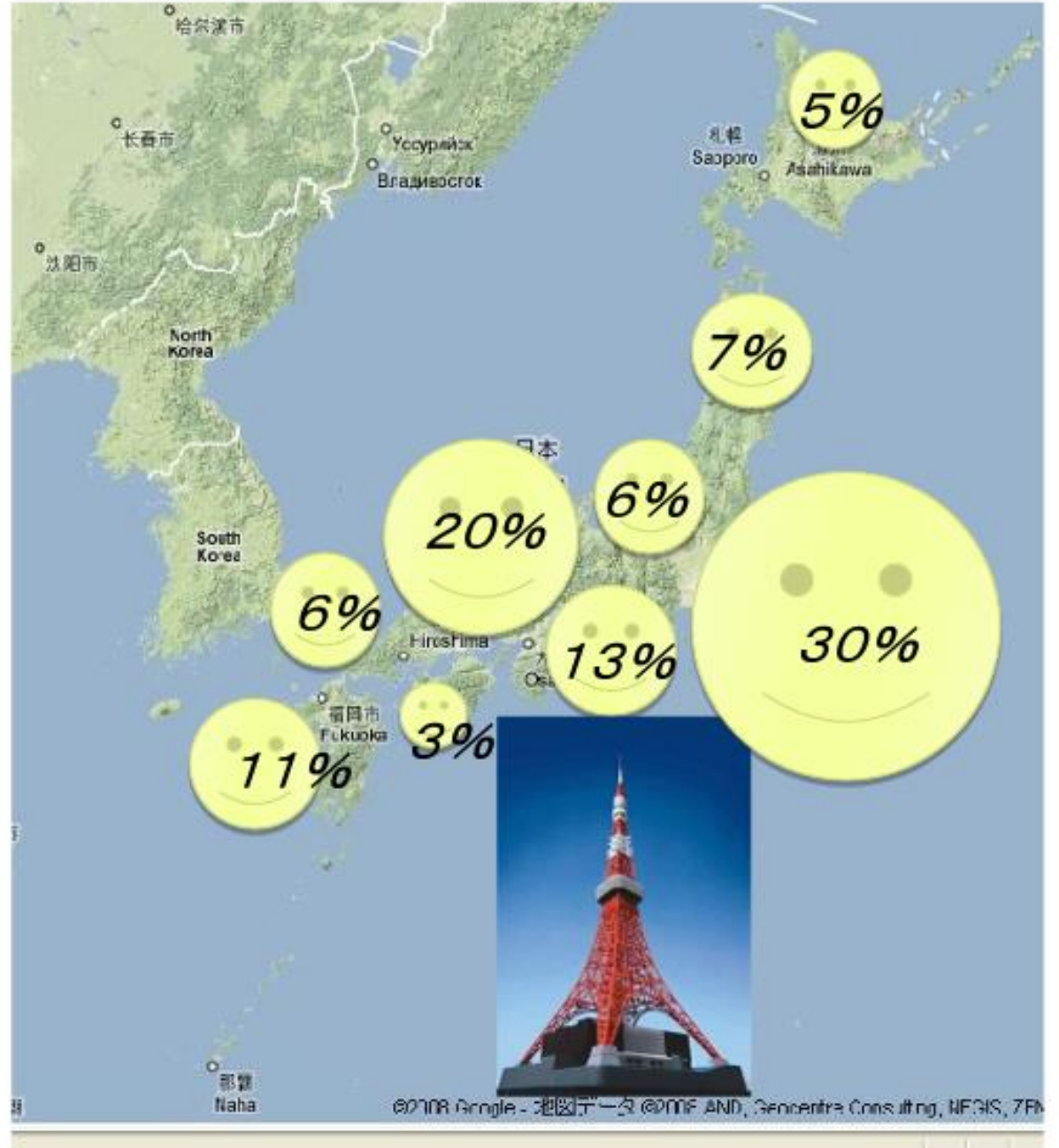
[HTTP://WWW.KOFUZA.COM/](http://www.kofuza.com/)

[KSATO@KOFUZA.ORG](mailto:KSATO@KOFUZA.ORG)

<http://www.kofuza.com/>

# 東京一極集中

▶日本の人口分布のカルトグラム。人口密度に基づいて都道府県面積を書き直したマップ表示





# 地方の疲弊／悲鳴

▶日本の人口分布のカルトグラム。人口密度に基づいて都道府県面積を書き直したマップ表示



都道府県風力統計  
データのカルトグラム  
による表示



図5 電力需要 (GWh) のカルトグラム



図6 風速 5.5m/s 以上の風力発電ポテンシャル  
(GWh)のカルトグラム



図8 風力発電機の設置可能容量 (GW)



図7 風力発電導入設備量のカルトグラム  
(2014年3月、GW)

# OfByForコラム 地域の 地域による 地域のための Something NEWS

## 第11回

### 東京一極集中からの転換が必要 ——都市の分散と分散型エネルギー

一般社団法人 光楓座  
一般社団法人 e f c o . j p

代表理事 佐藤建吉

▼東京一極集中を  
推進した集団就職

もはや「東京一極集中」  
はその弊害についても  
述べられるようになった。

「海外からの経済攻撃  
に迎え撃つ皆」としての  
東京を整備するため、官  
庁や大企業を集中させ、  
経済的社会的優位を求め  
る人々が集中、そして高  
層ビルや高層マンション  
が林立。その結果、交通  
渋滞や、待機児童の問題  
も生じている。この時  
期、全国からの学生の就  
活も東京をめざしてやっ  
てきている。これは、  
「東京一極集中」の流動  
的予備軍となっている。

#### ▼修学旅行は 東京の「下見旅行」

修学旅行は、現在も中  
学校や高等学校で行われ  
ているが、当時は、まさ  
に「修学」旅行であつ  
た。それは、中学・高校  
卒業後の就職・進学な  
ど、進路選択と直結して  
いた。

SLの夜行列車で朝の  
上野駅に到着。たくさん  
のホームをもつ広大な駅  
から向った先は、皇居、  
国会議事堂、歌舞伎座、  
後楽園、羽田空港、横浜  
港。中学三年生の目には  
いまだに触れたことな  
い東京は驚愕以外の何物  
でもなかった。最初に設  
定されている

る。筆者もその世代の集  
団のひとりであるが、そ  
れは、「集団就職」とい  
う社会現象であった。

魅力と将来への安心感  
を、体験で知らず知らず  
に植え付けるのが、当時  
の修学旅行であつたとい  
える。それは、全校挙げ  
ての下見旅行であつた。

▼一極から多極へ

中学・高校卒業後、地  
方の若者たちが「東京さ  
行く」という空気を定着  
させた効果は計り知れな  
い。大量の若者が「集団  
就職」で東京へ吸引さ  
れ、その結果、地方の空  
洞化が生じたのであつた。

ここで、正当な「修学  
旅行」の歴史を記せば、  
明治10年代、20年代（1  
880年頃から1890  
年頃まで）からの遠距  
離・宿泊旅行を指し、軍  
隊訓練の行軍旅行に学習  
を加えて発展してきたも  
のであるという。

男・三男が工場労働者や  
サラリーマンになり、高  
い収入を得るようになつ  
たが、そのうち、長男ま  
でが都会に出て家庭を持  
つまでに発展し、それが  
当たり前とされる社会現  
象すら起つてしまつた。  
こうして、地方の空  
洞化や崩壊が今日まで続  
いている。人口分布をカ  
ルトグラムで示すと図の  
ようになる（筆者作成）。

冒頭に書いたように、  
過度になった都市の一極  
は、多極になる必要がある。  
それは地方創生に合致  
し、地方都市への関心  
を引き出すことであ  
る。それには「修学旅  
行」が貢献してくれる可  
能性が高いといえる。な  
らう。都会の中高校生が「修  
学旅行」で地方文化に触  
れ、地方の産業に触れる  
体験学習である。

同時には、東京一  
辺倒からの脱却であり、  
日本列島各地での多様な  
農林水産業体験や里地体  
験でもある。こうなる  
と、「修学旅行」の有様  
も変わらなければなら  
ない。地方の文化や産業に  
触れる体験学習であり、  
全校の同一行動からグル  
ープ行動などへの転換も  
必要である。体験旅行と  
しての「修学」となる。

▼東京、大阪などで  
過度に集中した経済成長

産業の構造転換だけで  
はなく、エネルギーの転  
換も進められた。石炭か  
ら石油への転換がなされ  
た。同時に、輸入に頼る  
資源の利用を推進する臨  
海部に重化学工業が新興  
した。これは、輸人と輸  
出の利便性が、つくりだ  
したともいえる。

こうした日本の地勢が  
形成した臨海工業地帯  
は、自動車産業、造船産  
業、石油化学工業、鉄  
鋼・アルミ精錬産業を振  
興させた。その結果、交  
通網や電力網に影響と格  
差をもたらした。同時  
に、新幹線路線の有無  
が、長年にわたり地域の  
経済・社会に大きな格差  
をもたらした。



▶日本の人口分布のカルトグラ  
ム。人口密度に基づいて都道府  
県面積を書き直したマップ表示

た。見事に、  
東京に吸引す  
るための教育  
の効果的な  
演出であつた

池田内閣は東京オリ  
ン

連載・イベント

少子高齢化、人口減少、ローカル鉄道の経営困難

# ローカル鉄道の廃線



# シナジー・相乗効果

- ローカル鉄道と沿線の活性化

老舗日本酒蔵 自慢の純米酒  
ラベルデザイン 書道

沿線観光 温泉、地産品、古民家 etc

風景画  
写真  
和歌・俳句  
映画



鉄の道

鉄の道

# 「鐵の道」 いすみ鉄道から。



ローカル鉄道の過去-現在-未来

## いすみ鉄道に応援酒

### 「洗楓座」提案で実現

2009年12月14日15時18分 [県南エリア]

いすみ鉄道(大多喜町)などの沿線で地域活性化活動「エコミュージアム」を仕掛ける団体「洗楓座」(代表=佐藤建吉・千葉大学准教授)の提案で、同鉄道を応援する日本酒「鉄の道」が誕生した。

乗客増を目指すローカル線と、その地元にある酒造会社にも働き掛けた試みの第1弾。今後、「鉄の道」を共通銘柄にして同様の企画を全国で展開したい考え。県内では銚子電気鉄道などを視野に入れる。

佐藤代表は「ローカル鉄道を支援する広がりをも面的につくりたい。鉄道ファンや日本酒ファンなどが地域ごとに出来る辛口や甘口といった独自の『鉄の道』を求めて各地を訪ねるようになれば」と期待する。

いすみ鉄道を応援する日本酒を製造、販売したのは木戸泉酒造(いすみ市、荻司文雄社長)。

アイガモ有機肥料で作られたいすみ産米を用いた純米酒で「味のしっかりしたうま口に仕上がった」と荻司社長。720ミリリットルで1400円。千本の販売を目標にする。問い合わせは同社、電話0470(62)0013。



いすみ鉄道応援酒の「鉄の道」をアピールする佐藤代表(左)と同鉄道の島塚社長



# 千葉県 房総横断鉄道

いすみ鉄道 (いすみ市～大多喜町)

小湊鉄道 (市原市～大多喜町)

- 国土交通省「新たな公」支援事業
- 「鐵の道」を開発・・・ローカル鉄道を応援する地酒

For いすみ鉄道 秩父鉄道 しなの鉄道 土佐くろしお鉄道

By



Of

木戸泉酒造

矢野本店

沓掛酒造

藤娘酒造

With

大多喜高校

秩父農工科学高校

上田西高校

中村高校

2013.03.20 [職員のみつけた情報コーナー]

## しなの鉄道の魅力4 「しな鉄応援日本酒」が出ました！

いいね! 0

ツイート

LINEで送る

上小地方事務所のF森です。

しなの鉄道を応援する「日本酒」が出たという話を聞いて、早速買ってきました。その名は、「**鐵の道**（てつのみち）」。これは、ローカル鉄道沿線の酒造会社が、ローカル鉄道を日本酒で応援するというで、全国統一銘柄として地域活性化を行う一般社団法人「洗楓座（こうふうざ）」が提案するプロジェクトです。それを今回、しなの鉄道でも出したということです。



製造・販売は、上田市の下塩尻地区にある酒造会社「**沓掛酒造**」。西上田駅近くに酒蔵と直売店があります。お酒の瓶に貼られているラベルは、これも西上田駅が最寄の「**上田西高校**」の書道部の生徒さんが作ったもので、力強い「鐵の道」の文字の下に、篠ノ井から軽井沢までの駅名が並んでいます。

酒米は、上田市塩田産の「美山錦」です。沓掛酒造が出している「郷の舞」という純米酒と同じ生産者、種類の酒米を使っています（[こちらのブログ](#)で紹介しました）。

常温で飲んでみます。「濃い」味です。軽くてスッキリ感を楽しむというお酒もいいですが、暖めもせず、冷やすこともしないで、常温で味をゆっくり感じながら飲むにはとてもいいお酒です。我が家の近くでとれた酒米で造られているのですから、特においしい（実際、鼻見目でなくおいしいです）。

沓掛酒造は、江戸時代、元禄の頃に創業された老舗中の老舗。「福無量」という銘柄のお酒が代表的です。また、上田市内の酒販店のご主人で構成されている「上田利酒師五人衆」というグループとコラボして「互」というお酒も造っています（[こちらのブログ](#)をどうぞ）。



「鐵の道」は、今は沓掛酒造の直売店で販売されています。雰囲気の良いお店の中では試飲もできます。しな鉄に乗ってお店に行って、ほかの銘柄も飲んでみましょう。近くを通る旧北国街道を歩いてみるのもいいですよ。蚕種業や養蚕業が盛んだったこの地域の古い建物や街並みを見ることができます。しな鉄が年に何回かやっているイベント列車でも是非出してほしいなあ。



# 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業 房総横断鉄道沿線のエコミュージアム環境整備 (2008年8月から2010年3月)

地方と東京をつなぐ



小湊鉄道

いすみ鉄道

# OfByForコラム 地域の 地域による 地域のための Something NEWS

## 第13回

### 地域資源のローカル鉄道と地酒で、地域活性化

#### ——ローカル鉄道応援酒「鐵の道」

一般社団法人 洗楓座  
efco.jp  
代表理事 佐藤建吉

▼ふくやまの地酒は、  
ふくやまの地酒は、

東京一極集中の風潮は、ふるまの元気を奪っている。人口減少により、ローカル鉄道の経営が困難な状態が出てきている。そして、路線には、数百年の歴史を持つ酒蔵も少なくない。日本酒の酒蔵も減少の一途をたどり、大半の専占化の傾向にあり、地方の酒蔵は、経営が厳しい現状にある。

本稿で紹介する「鐵の道」は、全国のローカル鉄道で酒蔵が連携して、地酒の地酒を商品として、沿線の地域活性化を図る「ローカル鉄道応援酒」の先駆けとして、地酒をローカル鉄道沿線の地域に送るにあたり、地域全体が「ローカル鉄道応援酒」の推進に力を注いでいる。

「鐵の道」は、この10年間で、全国47歳「鐵の道」をリリースすることを目標としている。



- ◆第①号：千葉県・いすみ鉄道応援酒
- ◆第②号：木口県・木口鉄道
- ◆第③号：大阪府・水間鉄道
- ◆第④号：3・11被災地支援酒
- ◆第⑤号：三陸鉄道北リアス線・地酒
- ◆第⑥号：三陸鉄道南リアス線・地酒
- ◆第⑦号：三陸鉄道リアス線・地酒
- ◆第⑧号：三陸鉄道リアス線・地酒
- ◆第⑨号：三陸鉄道リアス線・地酒
- ◆第⑩号：三陸鉄道リアス線・地酒

連載・イベント

◎申込み先：011-777-7777

⑧富山県：富山地方鉄道(銀盤酒造)



⑦福井県：えちぜん鉄道(一本義久保本店)



④埼玉県：秩父鉄道(武甲酒造)

⑤埼玉県：秩父鉄道(矢尾本店)

③岩手県  
三陸鉄道北リアス線(福来)  
⑨岩手県  
三陸鉄道南リアス線(浜千鳥)



⑥長野県：しなの鉄道(沓掛酒造)



⑩高知県：土佐くろしお鉄道中村・宿毛線(藤娘酒造)



鐵の道



①千葉県  
いすみ鉄道  
木戸泉酒造



②大阪府：水間鉄道(井坂酒造場)

⑪岐阜県：明知鉄道(岩村醸造)

ブルネル父子のチャレンジ・スピリットで東北復興！！  
 Revival of Tohoku with Brunel's Challenge Spirit

# NEVER FORGET 東北

— 三陸鉄道リアス線163キロメートル開通とブルネル没後160周年記念 —



三陸鉄道応援酒「鐵の道」  
 釜石／浜千鳥から寄贈受けた盾



三陸鉄道応援酒「鐵の道」  
 久慈／福来 釜石／浜千鳥



# 『鐵の道』の姉妹品『鉄の娘道』も登場

『鐵の道』にパートナーが出来ました。

日本酒&酒といえば、おつまみ。

ふるさとや地方の銘産品を『鉄の娘道』（てつのかみち）とし、

『鐵の道』と同様にネットワークし、

地方やふるさとの産物を提供することに致しました。

『鐵の道』の姉妹品です。

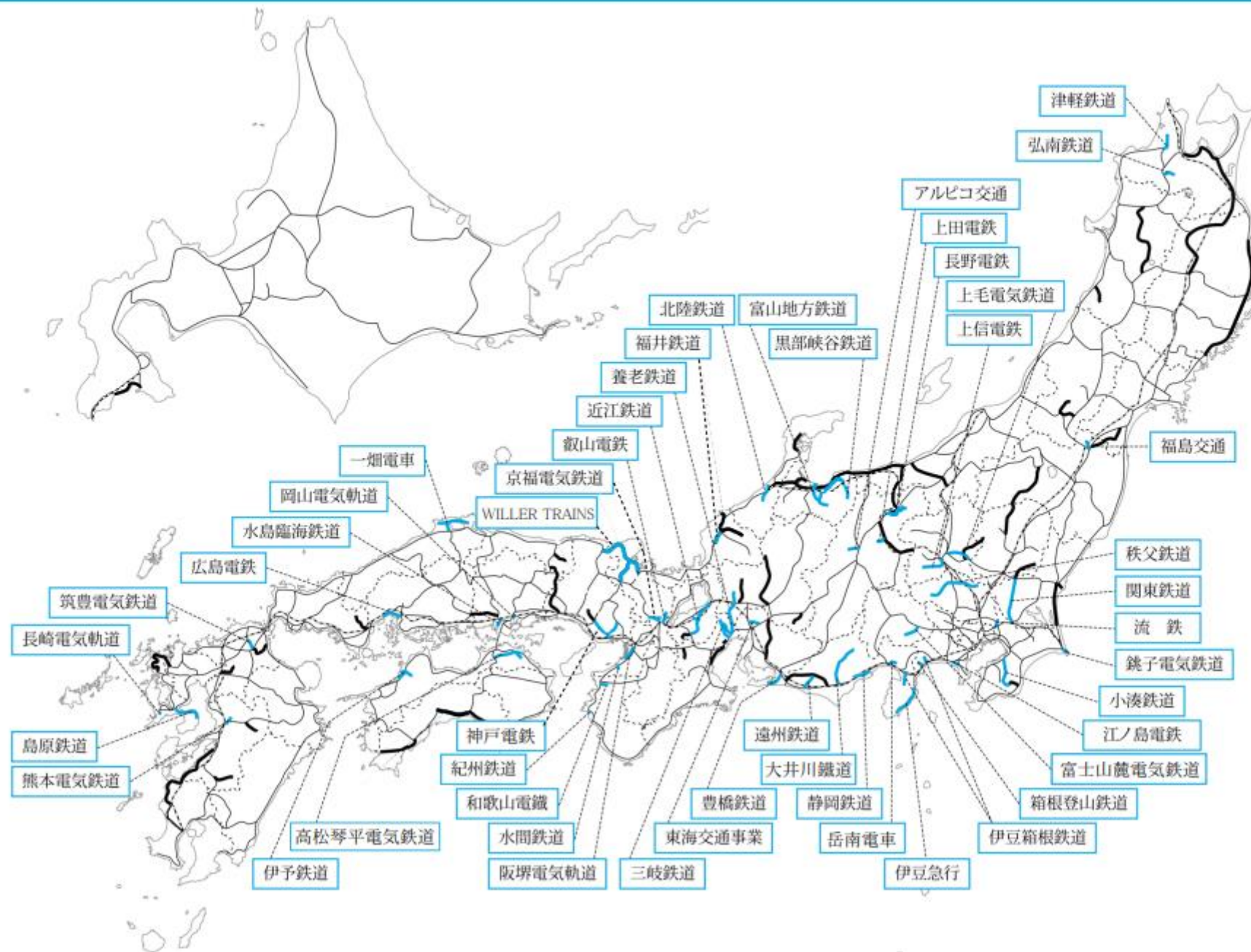
同様に『鉄の娘道』として、シリーズ化したい。

『鐵の道』の酒造の甘酒も『鉄の娘道』の候補です。

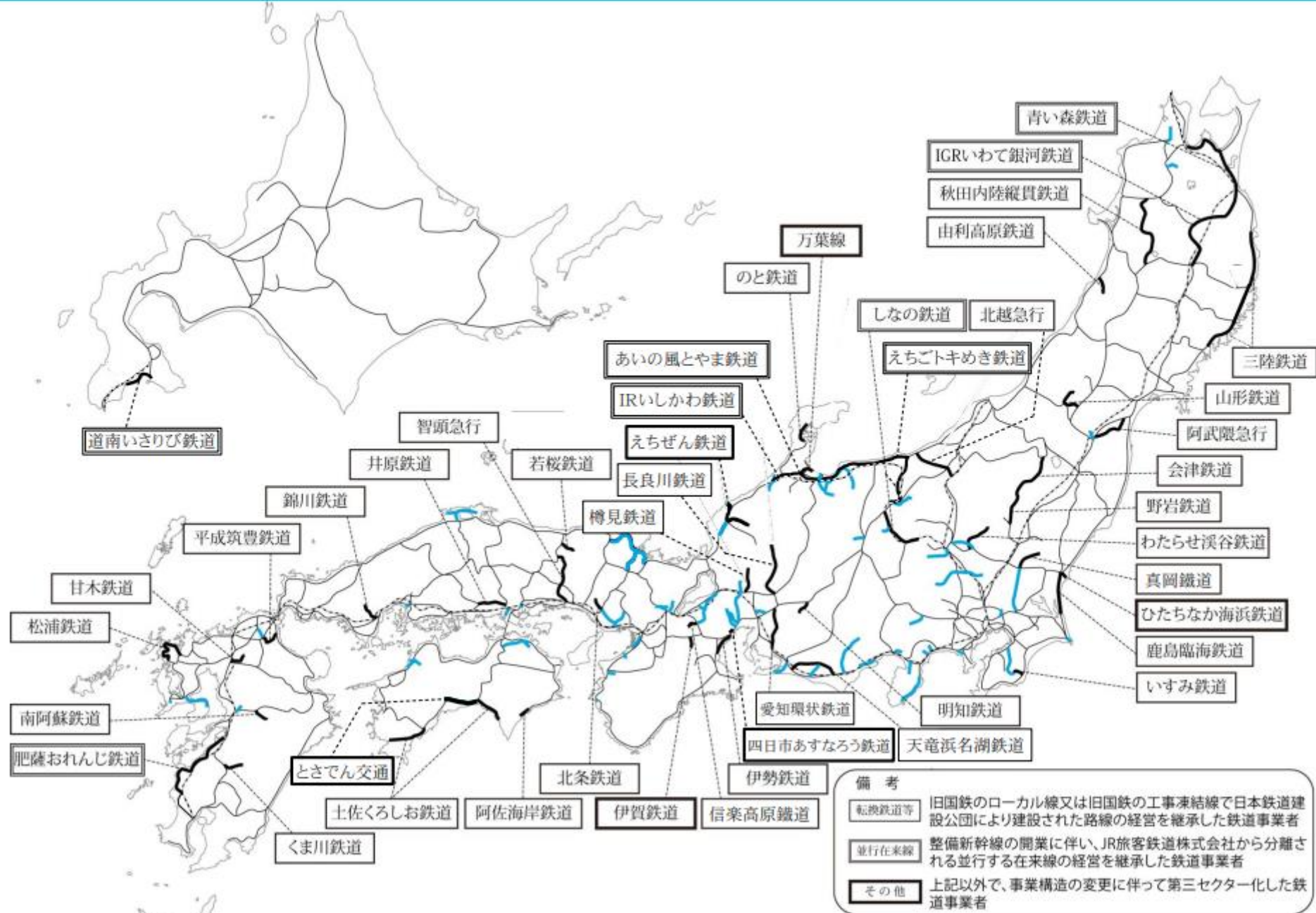


- 商標登録 鐵の道／第5577018号 鉄の娘道／第6107869号

# 中小民鉄49社 位置図【R4.4.1現在】



# 第三セクター鉄道46社 位置図【R4.4.1現在】







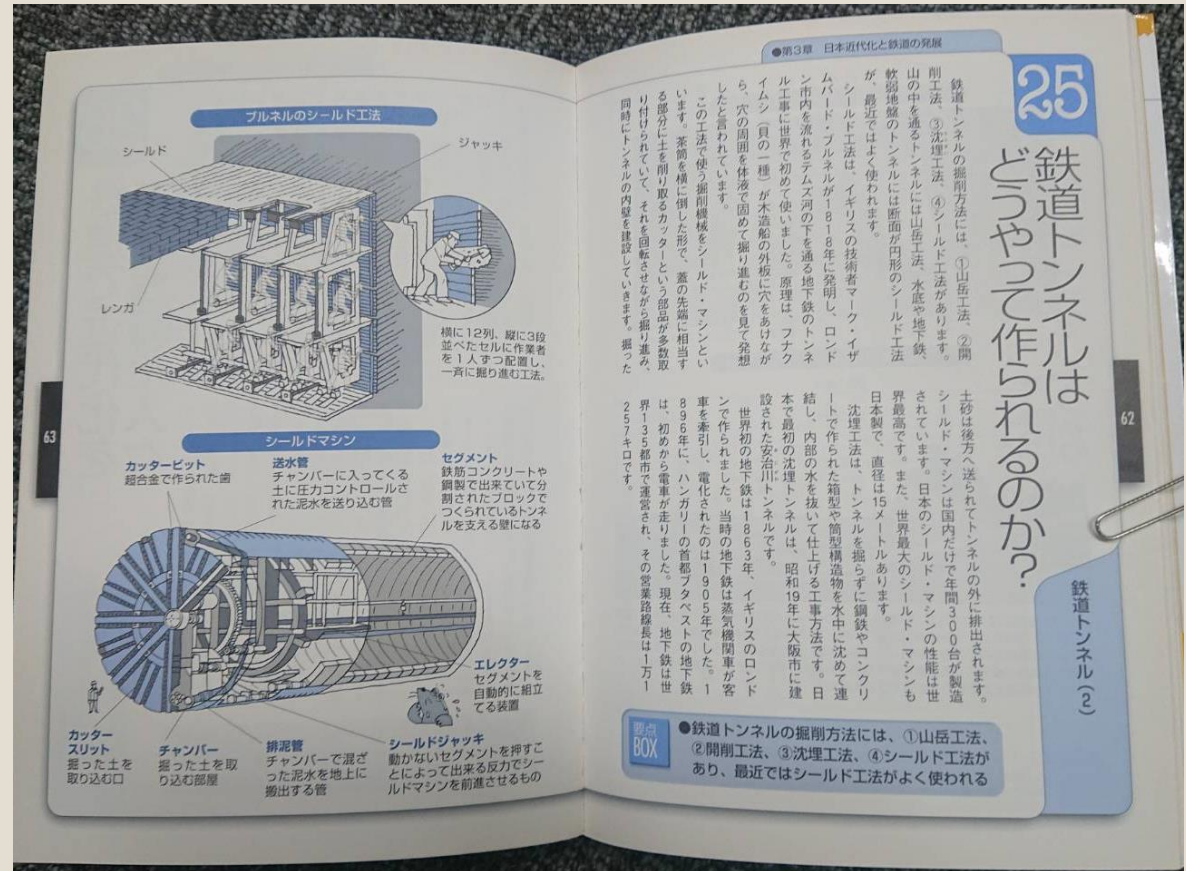
# 3 March

2024 (令和 6 年)

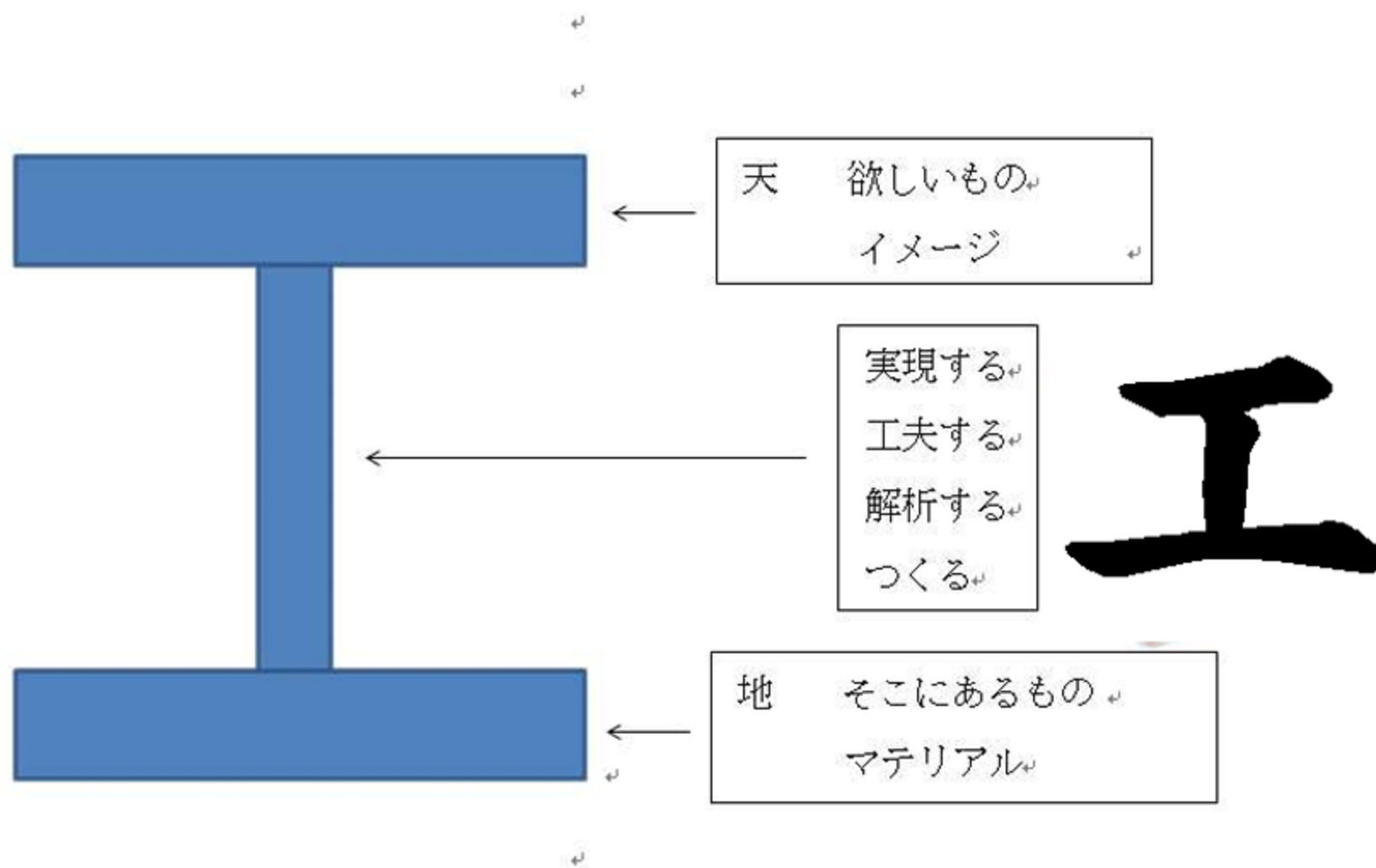
| Sun        | Mon       | Tue       | Wed        | Thu        | Fri        | Sat         |
|------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|-------------|
| 25         | 26        | 27        | 28         | 29         | 1<br>大原    | 2<br>西大原    |
| 3<br>上総東   | 4<br>新田野  | 5<br>国吉   | 6<br>上総中川  | 7<br>城見が岡  | 8<br>大多喜   | 9<br>小谷松    |
| 10<br>東総元  | 11<br>久我原 | 12<br>総元  | 13<br>西畑   | 14<br>上総中野 | 15<br>養老溪谷 | 16<br>上総大久保 |
| 17<br>月崎   | 18<br>飯給  | 19<br>里見  | 20<br>高滝   | 21<br>上総久保 | 22<br>上総舞鶴 | 23<br>上総川間  |
| 24<br>上総牛久 | 25<br>馬立  | 26<br>光風台 | 27<br>上総山田 | 28<br>上総三又 | 29<br>海士有木 | 30<br>五井    |
| 31         | 1         | 2         | 3          | 4          | 5          | 6           |



講演者の鉄道の編著書 「トコトンやさしい鉄道の本」 (日刊工業新聞社) (2007年)



# 設計、ものづくりは「工」の字



# 問題と問題解決



問題の意味と問題解決の図式表現。

# 夢と問題は同じ



問題の意味と問題解決の図式表現。

図3 / 問題の意味と問題解決の図式表現。この図式は、「夢」と「夢実現」にも合致

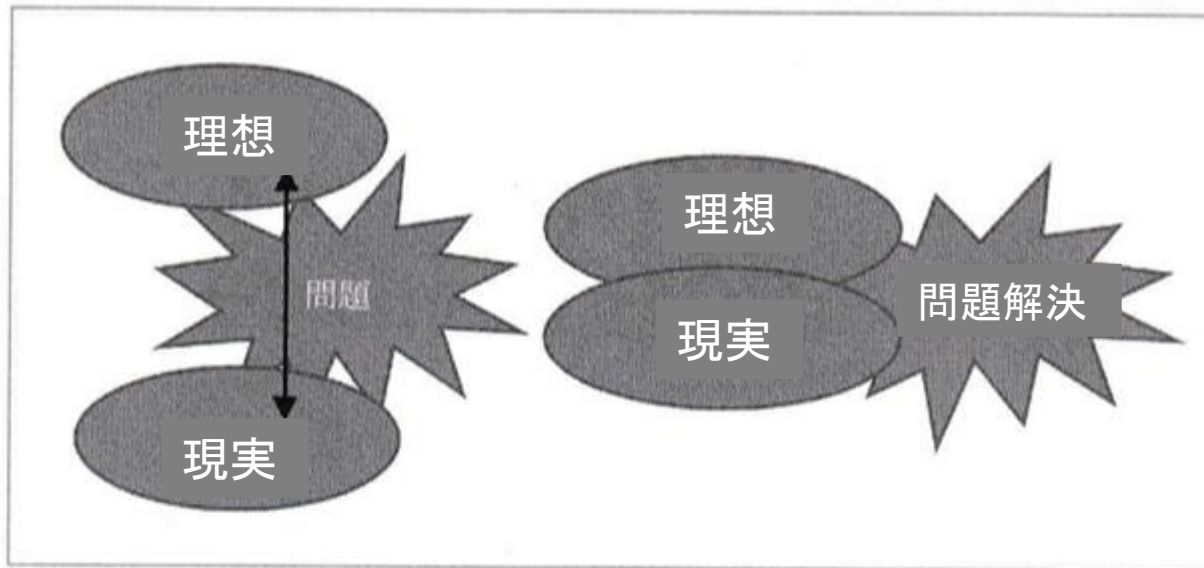
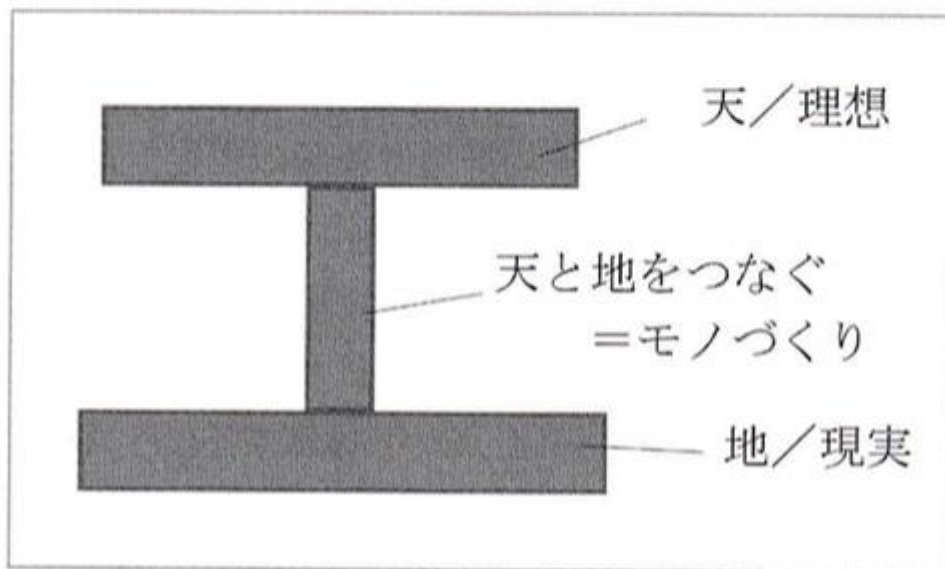


図4 / 「工」の字の成り立ち



夢や理想の  
創造 & 想定

現実の理解

# できる状況づくり

## ~~できる環境づくり~~

主役は<人間>  
世間や社会vs個人

図1 / 「環境」は、主体(者)の周囲にあり主体(者)とは相補関係にある



図2 / 「状況」は、主体(者)とその周囲(環境)を含む



# 出来る状況づくり

- 「環境問題」

環境問題（Environmental threats, Environmental issues, Environmental problems）は、人類の活動に由来する周囲の環境の変化により発生した問題の総称であり、これは、地球のほかにも宇宙まで及んでいる問題である。（wikipedia）

- 「環境問題」から「状況問題」に
  - ・・・主体（者）を含めないと変わらない。
  - 特別支援学校での合言葉・・・  
「出来る状況づくり」
- 問題解決とは？



# 出来る状況づくり

## • 「状況」

vs

## 「環境」

哲学において状況とは、ある時間においてある個体に何らかの効果を与える環境的な条件のことである。広義には環境的な条件に加え個体の内的条件を含むこともあるが狭義に環境ないしは場と同義とされる。なお、後者を指す場合は事態とも言う。(wikipedia)

環境は、広義においては人、生物を取り巻く家庭・社会・自然などの外的な事の総体であり、狭義においてはその中で人や生物に何らかの影響を与えるものだけを指す場合もある。特に限定しない場合、人間を中心とする生物に関するおおざっぱな環境のことである場合が多い。(wikipedia)

## • 環境問題

環境問題 (Environmental threats, Environmental issues, Environmental problems) は、人類の活動に由来する周囲の環境の変化により発生した問題の総称であり、これは、地球のほかにも宇宙まで及んでいる問題である。(wikipedia)



2022. **6.25** (土)  
13:00~17:30

## 未来のための、 シルバーデモクラシー

洋上風力発電を孫のために残す(遺す)

エネルギーの自給が求められています。基幹電源としての風力発電は、海が発電所になります。豊かで安定な風力資源(エネルギー)をもつ海上は、風力発電の適地です。その新機軸を、千葉県の外房海岸から未来に向かって進めたいと思います。この行事に参加して、エネルギーのこと、洋上風力発電のこと、エネルギーと暮らしの関わりなどについて、考えたいと思います。



### エネルギー未来探訪 「新るるぶ」

総合司会 山川建夫  
(元フジ TV アナウンサー)

開会 13:00~

第1部/みらいを創る 13:05~14:45

> 福島のため、孫のために会津電力を創った

佐藤彌右衛門(大和川酒造)

> 自然エネルギーが、日本の未来を担う  
堀内道夫(光と風の研究所)

第2部/みらいを観る 15:00~16:20

> 忘れてならないフクシマとエネルギーの自給&エネルギー革命

『日本と再生 光と風のギガワット作戦』

第3部/みらいを学ぶ 16:30~17:25

> 未来について、とくに洋上風力について、多くの人と意見交換します。

(シルバー&ヤング市民、企業家、政治家、千葉県、ほか)

閉会 ~17:30

《参加費無料》



□主催/一般社団法人光楓座  
(上総まちなか大学院)

〒299-4616 いすみ市俣町長者 40  
www.kofuza.com

□協賛/自然エネルギーを広めるネットワークちば(リネットちば)

□後援/千葉県・いすみ市・千葉日報社・(一社)日本風力エネルギー学会・(一社)日本風力発電協会・(一財)エコミュージアムいすみ

### 世代間倫理

「現在を生活している世代は、未来を生きる世代の生存可能性に対して責任がある」  
加藤尚武・河合弘之

エコエティカ 今道友信  
Ecoethica

シルバー・デモクラシー 寺島実郎





# 急 アドボカシーとしての未来史 未来のためのシルバー・デモクラシー

内容) これまで、社会が求めるものとして、『**鐵の道**』もボランティア活動として行ってきました。しかし、大きく言えば、社会が、世間が、これを理解しなければなりません。そのためには、行政も動かさなければなりません。ボランティア活動から脱して、社会の制度としてその必要性を代弁し、広め、進める取り組みが「**アドボカシー**」です。その目的は、現在の取り組みが、未来のための布石になるという取り組み。その取り組みは、すぐには実現しません。取り組みや挑戦が歴史になります。それは未来に向けた挑戦の歴史・・・これを「**未来史**」と呼んで、そうすることを提案しています。この取り組みは、若い時に、1960年や1970年代に活動していた今の高齢者は、その若いことのことを思い出して、孫のための未来づくりをするキーワードが、「**未来のためのシルバーデモクラシー**」です。これを、×としてお話ししたいと思います。

[http://www.kofuza.com/images/advocacy\\_doc.pdf](http://www.kofuza.com/images/advocacy_doc.pdf) ←アドボカシー  
<http://www.kofuza.com/images/miraishi2022.pdf> ←未来史  
[http://www.kofuza.com/images/nen\\_2019\\_14.pdf](http://www.kofuza.com/images/nen_2019_14.pdf) ←シルバーデモクラシー  
[http://www.kofuza.com/images/nen\\_2018\\_29.pdf](http://www.kofuza.com/images/nen_2018_29.pdf) ←シルバーデモクラシー

# 未踏技術への取組

◇ 課題 = チャレンジ (challenge)

○ 水素吸蔵合マグネシウム合金  $MgH_2$

” マグ水素 ”



水素化マグネシウム  $MgH_2$

好きなところでクリーン水素を！

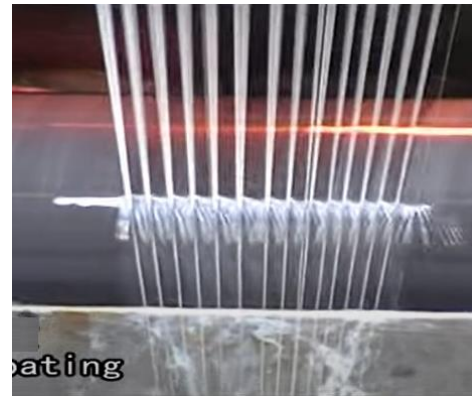
水素を安全に貯蔵・輸送・生成が可能

当社では、純度の高い水素化マグネシウム ( $MgH_2$ )の製造、販売をしております。  
水素化マグネシウムは、タブレット、粉末の2つの形態をご用意しております。

強度3倍 / 軽さ1/3 / 錆びない / 安価

玄武岩繊維 バサルトファイバー

BFL Basalt Fiber Laboratory  
一般社団法人バサルトファイバー研究所

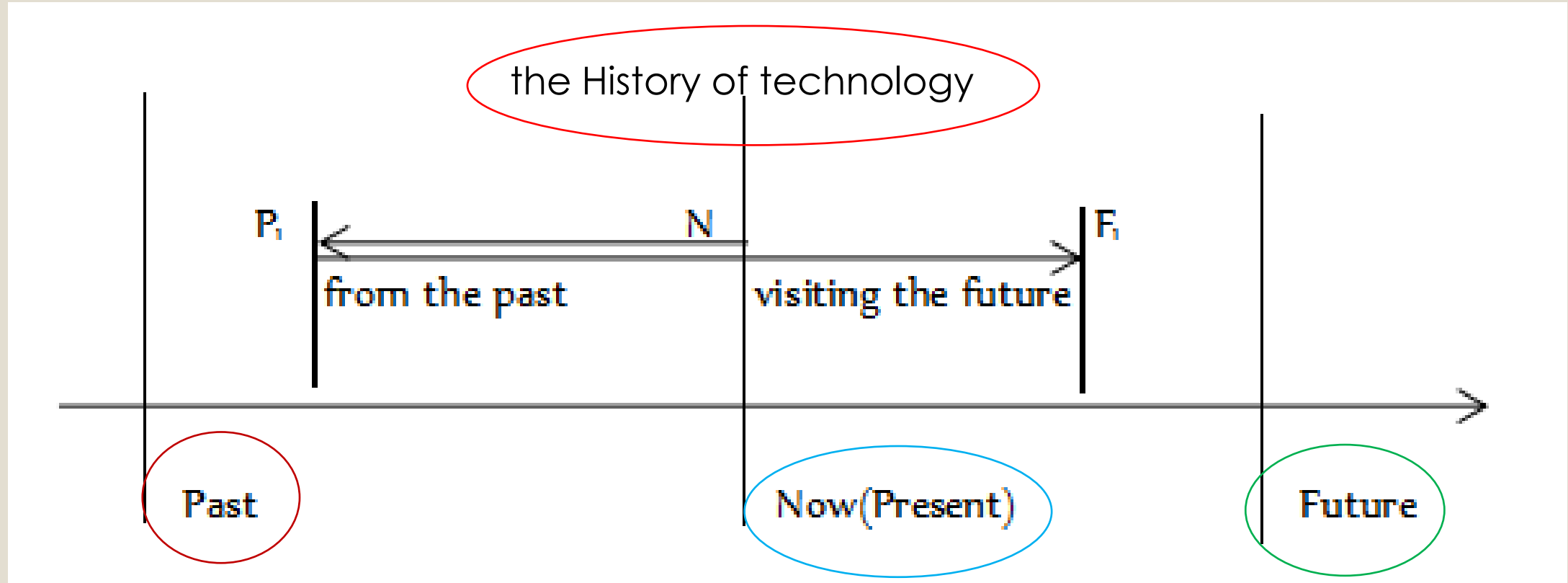


# 未来史について

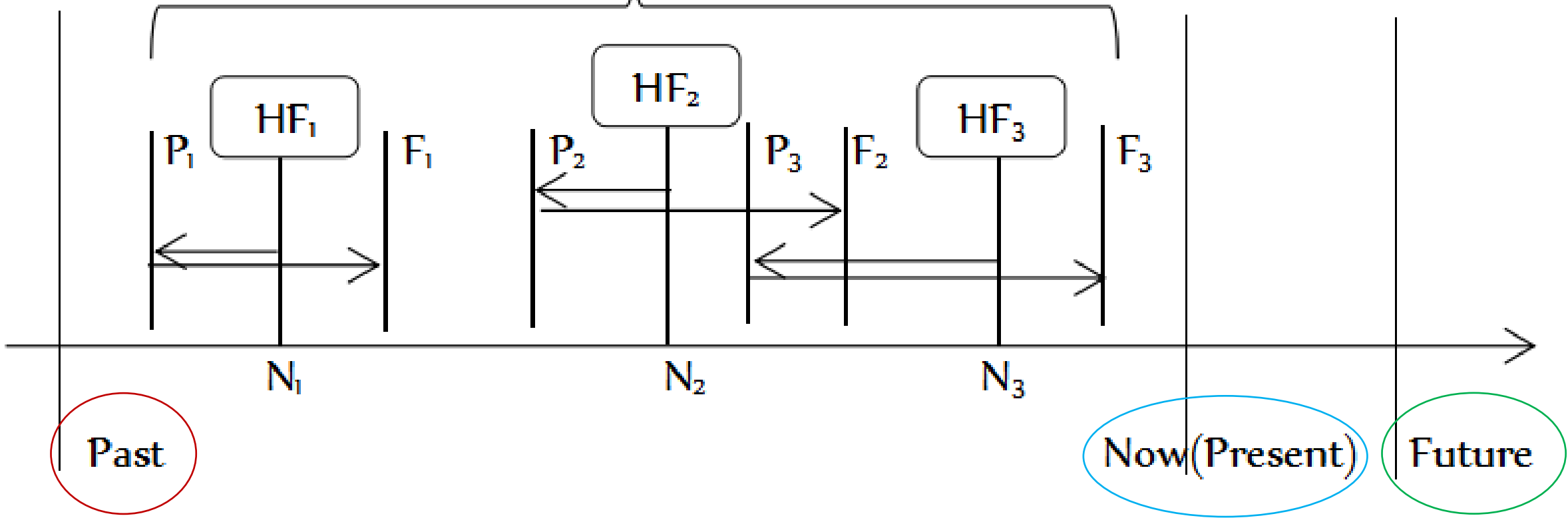
- 過現未を横断する「未来史」について / 2021.11.25-26, オンライン
- 未来史解題 / 2022.12.3-4, 沖縄
- 未来史という視点, 新エネルギー新聞, 第160号 (2020年6月掲載紙)
- 過去から未来を訪ねる技術史という視座の定着のために, C編 74 (746),  
2344-2350, 2008
- ▶ アドボカシーとしての未来史の取組 / 今回 & 本日

# 技術史

過去から未来を訪ねる



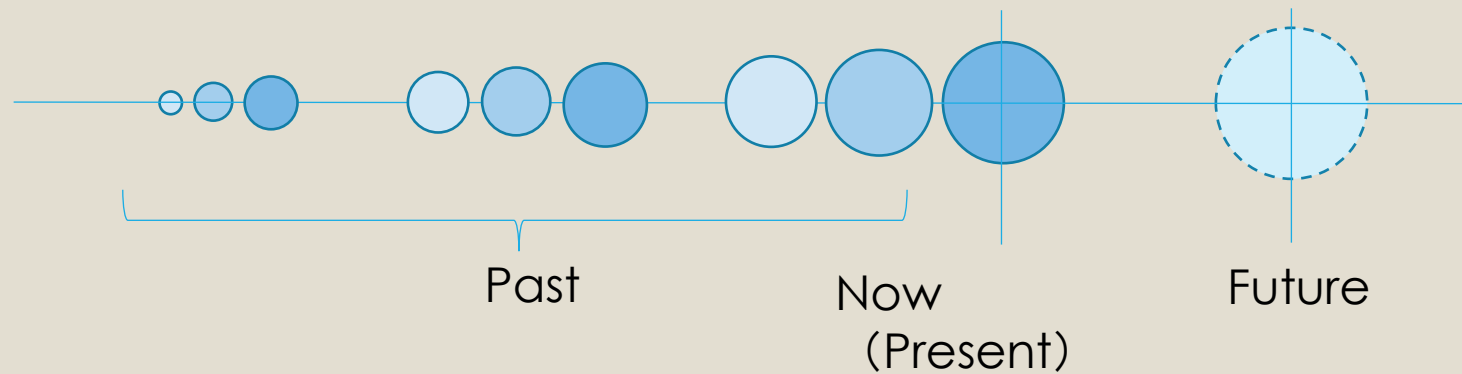
the History of future





# 未来史の対象 ■ ■

- 技術関連（科学技術関連）
- エコエティカ（生圏倫理学）
- 再生可能エネルギー
- 防災（フェーズフリー）
- 茨木のり子の詩情
- 未踏技術（バサルトファイバー、マグ水素）



# アドボカシー (advocacy)

- Advocate . . . 代弁者や唱導者という名詞，代弁するや唱導するという動詞
- Advocate . . . advocacyも名詞で，弁護や支持，鼓吹や唱道（唱導）を意味
- アドボカシー . . . 「公共政策や世論，人々の意識や行動などに一定の影響を与えるために政府や社会に対して行われる団体の働きかけ」  
松井真理子，“市民社会のアドボカシーの論点整理”，四日市大学論集
- 具体的には、議員や行政機関への直接的ロビイング，デモ，署名活動などのグラスルーツロビイング，メディアへのアピール，啓発・世論形成，他団体との連合形成，裁判闘争といった活動形態を指す  
~~~~ advocacy は「政策提言」ともいわれる
- 団体活動の担い手であるあるNPOでは，
「社会課題を解決するために社会に働きかけこと」
筆者もこの定義には同感で，本稿もこの趣旨でまとめている

まちなか大学院

Shimbashi & Kazusa & Karuizawa Downtown Graduate Schools
Why don't you play with us together for the future of the all?

過現未来一過去から未来にわたる現在の課題をあなたと一緒に解決したい・・・。

令和3年度地域づくり団体活動支援事業

公開勉強会

まちなか大学院 事業

2021年12月14日(火) 12:30~15:30

学士会館/302室

(コロナ対策につき定員20名まで)

アクセス/東京都千代田区神田錦町3-28/TEL 03-3292-5936

<https://www.gakushikaikan.co.jp/access/>

〈22世紀をデザインする〉

12:30~13:20 ランチタイム

13:30~13:35 オープニング

13:35~13:50 プロローグ/佐藤建吉

13:50~14:20 講演/植物工場の未来 古在豊樹/名誉学長

14:20~14:50 講演/多摩川源流大学の实践 宮林茂幸/学長

14:50~15:20 ディスカッション/イトーノリヒサ

15:20~15:30 エピローグ/クロージング



主催：一般社団法人 沈風座 / 〒105-0004 東京都港区新橋1-5-5 国際音楽会館4B
 連絡先：kofuza@gmail.com / 090-1268-5882 / <http://www.kofuza.jp/html/event.html>



〈22世紀をデザインする〉

12:30~13:20 ランチタイム

13:30~13:35 オープニング

13:35~13:50 プロローグ/佐藤建吉

13:50~14:20 講演/植物工場の未来 古在豊樹/名誉学長

14:20~14:50 講演/多摩川源流大学の实践 宮林茂幸/学長

14:50~15:20 ディスカッション/イトーノリヒサ

15:20~15:30 エピローグ/クロージング



2019年(令和元年)8月5日

新エネルギー新聞

④の新橋まちなか大学院の会場風景 & 佐藤建吉氏

ふるさと Something NEWS

第14回

新橋まちなか大学院は、SDGsなり — 未来のためのシルバー・デモクラシー —

一般社団法人 洗機座 代表理事 佐藤建吉

▼シルバー・デモクラシー
2019年7月21日に
行われた参議院選挙で
は、いろいろな結果が生
まれました。最も大きなこ
ろは、山本太郎議員が
「れいわ新選組」の2議
席を獲得しました。山本氏
自身は、この選挙後、よ
くもい得票であったが、
目見(自民党ではない)
の一人に先座を譲って
落選した。当選は次の選
挙に待つことになった。
この選挙後、よく報道さ
れたことは、投票率の低
下である。この選挙の投
票率は48.8%であ
った。選挙権
が18歳以上
とされて初
めの期
の参議院選
挙では、18
歳19歳の
若者の投票
率は45.45
%だった
が、今回は
31.33%
でむしろ
全体の投票
率を下げ
てしまった
。20歳以上の
若者も同じ
く投票率
が低い。
一方、60
歳以上70歳
代70歳以
上でも60歳
を越えてい
る(前回参
議院選)の
高齢者も
多い。

選挙という民主主義の原
点が高齢者によって
支配的となっている
ことを、「シルバー・デ
モクラシー」と呼んでい
る。
▼未来志向の
シルバー養成講座
参議院選挙前の7月8
日に、未来のためのシル
バー・デモクラシー講座
「再生可能エネルギー社
会を築く」と題して、大
学「新橋まちなか大学
院」の講座を実施した
。講師は、佐藤建吉氏
右衛門氏である。同日
は、本紙の記者も参加し
、会津電力の会長であり、
ご当地エネルギー協会
の副会長でもある、藤原
喜多夫氏の大和川遊覧の
9代目目主でもある。会
場は、新橋まちなか大
学院の講義棟である。
当日は、一般社団法人
洗機座の主催である
が、株式会社・光風風の
研究所の後援を得て、総
勢50名を超える参加者で
あった。会場の広さから
机は並べず、車座風に
子を配し、講師と聴者
できる形式とした。大学
院と行っているので、
大人数の研究室のサミ
という趣向である。
参加者は、千歳通り60



ここで、「新橋まちな
か大学院の目標設定につ
いて述べる。一般社団法
人・洗機座は、2019
年1月末に、東京都港区
新橋に法人登録した。洗
機座という名称は、その
理念の中心にあり、水
力・太陽光・バイオマ
ス・風力地熱を意味す
る。自然エネルギー「再
生可能エネルギー」を推
進するための人ひとの集
まりを指している。
現在、大きな書店の書
棚には、「再生可能エネ
ルギーに関する次のよう
なテーマを掲げた数多
な本が並んでいる。その
種類、システム、活用、
政策、経済、国内外比
較、法律、事業、歴史、
入門等々、多彩に再生可
能エネルギーの普及を
めいている。
再生不可能なこれまで
のシステムや考えから

再生可能エネルギーへ転
換することは、当然の
トレンドであるが、先
にやるべきは、国民
的や世界的にやるか
にやるか後発的にやる
か、国民的や世界的に
やる。黒船来航に対
する江戸幕府の対応が
の選択に似ている。
時代の波に如何に身を
処すかが問われている。
洗機座は「未来」しか
ない。新橋まちなか大
学院は、未来を、21世紀
も主眼としている。
▼東京・新橋の役割
東京のビジネス街の一
つである新橋は、過去
に比べて、多岐にわた
り、多岐にわたる。上
野方面、さくら坂手
成田方面のホームは通
客がふれている。その



佐藤建吉氏の講演は、その一方でエネルギーを語る舌鋒は鋭い

連載・イベント

多くは地
出書が
い。新
行う
は、東
地方を
くらと
り、卒
京一極
中]で
これま
「新橋
なか大
院」で
なア
講師は、
①新橋まちなか大学
院「再生可能エネルギー」
の普及を推進する
②未来のためのシ
ルバー・デモクラシー
③「北政アマーク」
と自然エネルギー
用」(4月5日)
アン・ケンシ・ス
④すべてのひと
をのり開くための
良少年刑務所で
時の教室のエフ

上総まちなか大学院の取組

◇ 過現未〈過去・現在・未来〉による防災対策 3・11の2011年から10年目

- ①3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場
- ②4.11／《過去》過去から学ぶ・・究極の安全&防災対策とは？！
- ③5.11／《現在》「フェーズフリーとは？」
- ④6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる」
- ⑤7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」
- ⑥8.11／《現在》「フェーズフリーと防災食」
- ⑦9.11／《未来》「森の防波堤の可能性(FS)」&討論
- ⑧10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨11.11／《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」
- ⑩12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ⑪4.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

いすみの未来学 (2023/10/7)

1 開会

理事長挨拶 藤井俊輔
主旨説明 小林斎紀



2 講演

「Isumiの未来学講座」

2-1 施設農業の未来

千葉大学元学長 古在豊樹



2-2 再エネ社会の未来 —RE100 大学の経験から—

千葉商科大学学長 原科幸彦



2-3 Isumiの未来づくり

いすみ市長 太田洋

3 パネルディスカッション

パネリスト／
古在豊樹・原科幸彦・
佐藤建吉（上総まちなか大学院）・
小高正浩（ちば銀総研）



《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第1回目

とき: 2022. 7.16(土) 11:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

7月の体験会 「フェーズフリーの防災食について」



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

○防災を新しい「フェーズフリー」という概念から考えましょう。「フェーズフリー」は「リアフリー」と同じように、いつもの日常時(=平常時)ともしもの非常時(=災害時)の間に《意識の差》(=ギャップ)をなくし、災害を切り抜けようという《かしい》防災食です。
○この元気づくり事業では、災害時における食事について、日常時から「防災食」に習慣づけることを目的にします。
○災害時でも元気を取り戻せる食事を「スフリー」の概念を取り入れて、新しい「スフリー」の概念を調理し食して体験学びます。
○住民のいのちと元氣な暮らしを互いに支え、《地域が行う防災食として普及していきます》

- スケジュール
11:00 集合/開始&解説
11:30 調理
12:00 試食/講評・意見交換
13:30 片付け/アンケート
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

- 今後の予定:
・8月の体験会/8月20日(土) 11:00~14:00 「地元食材を活かした防災食について」
・9月の体験会/9月17日(土) 10:00~14:00 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」



<https://www.eventbanking.com/bousaisyoku>

○主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>
連絡先/Email:kofuza@gmail.com ☎:090-1268-5882 (佐藤)
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

- 後援/協力/NPO法人
□協賛



《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第2回目

とき: 2022. 8.20(土) 11:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

8月の体験会 「地元食材を活かした防災食について」



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

○防災を新しい「フェーズフリー」という概念から考えます。「フェーズフリー」は「リアフリー」と同じように、いつもの日常時(=平常時)ともしもの非常時(=災害時)の間に《意識の差》(=ギャップ)をなくして、災害を切り抜けようという新しい防災概念です。
○この元気づくり事業では、災害時における食事について、日常時から「防災食」に習慣づけることを目的にしています。
○第2回目では、地元食材を活かして、「フェーズフリー」の概念を取り入れた食の提案と、実際に調理し食して体験して、深めていきたいと思ひます。

○この元気づくり事業では、災害時における食事について、日常時から「防災食」に習慣づけることを目的にしています。

○第2回目では、地元食材を活かして、「フェーズフリー」の概念を取り入れた食の提案と、実際に調理し食して体験して、深めていきたいと思ひます。

○住民のいのちと元氣な暮らしを互いに支え、《地域が行う防災食として普及していきます》

- スケジュール
11:00 集合/開始&解説
11:30 調理
12:00 試食/講評・意見交換
13:30 片付け/アンケート
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

- 今後の予定:
・9月の体験会/9月17日(土) 10:00~14:00 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」

第1回目は、7月16日「フェーズフリーによる防災食について」でした。



<https://www.eventbanking.com/bousaisyoku>

○主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>
連絡先/Email:kofuza@gmail.com ☎:090-1268-5882 (佐藤)
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

- 後援/協力/NPO法人
□協賛



《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第3回目

とき: 2022. 9.17(土) 10:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

9月の体験会 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」

ぼくもわたしも
うちじゅうみんな
さく(佐久)の街では、
いざという日も
しよくじ(食事)を楽しみ
くらしを元気に!!



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

- スケジュール
10:00 集合/開始&解説
10:30 屋外または屋内での炊き出し調理
12:00 試食/講評・意見交換
13:30 片付け/アンケート
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

- ※ 会場は御代田町ですが、近隣の市町村にお住いの方の参加も可能です。
※ 家族でのご参加も歓迎です。
※ ただし、参加申込みや質問の場合には、早めに、下記連絡先まで、ご連絡ください。(参加定員40名)。

<https://www.eventbanking.com/bousaisyoku>

○主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>
連絡先/Email:kofuza@gmail.com ☎:090-1268-5882 (佐藤)
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

- 後援/御代田町教育委員会
□協力/NPO法人まちの緑側なから
☎:080-6173-5400
□協賛

洸楓座

◇ 茨木のり子の朗読と音楽による社会課題への取組

- 2019年・・江戸川区&鶴岡市友好連携企画／学童疎開75周年記念行事》
—茨木のり子の詩から知る平和と友好のきずな—
2019.11.9（金）@江戸川区タワーホール船堀
- 2020年・・「茨木のり子2020秋／怒るときと許すとき」
2020.10.9（金）@東京ウイメンズプラザ
- 2021年・・「茨木のり子2021冬／歳月」2021.12.22（水）@日仏文化協会汐留ホール
- 2022年・・「日本語を味わう—茨木のり子の詩作を題材として」
2022.11.6（日）@中軽井沢図書館
「茨木のり子2022秋／対話」
2022.11.23日（水）日比谷図書文化館小ホール
- 2023年・・「茨木のり子&金澤翔子バースデー記念イベント」～いま二人の筆跡から学ぶこと～
2023.6.12（月）@ドームホール／北とぴあ
- 2024年・・「茨木のり子 2024 春／のり子の詩情遺韻 as アドボカシー」

「茨木のり子 2022 秋／対話」

オンライン
Zoomで
コネクト

開催: 2022 **11/23**

(水、勤労感謝の日)

時間: **13:30～16:30**

(開場 13:15～閉場 17:00)

会場: 日比谷図書文化館

(4F / 小ホール)



□定員 60 名

□参加費 2,000 円
(参考資料付き)

観客者として、表現者として参加の場合も、お一人 2,000 円を参加費として、お支払いください。なお、同伴者がいる場合には、200 円割引きます。また、表現者には、記念品を差し上げます。

茨木のり子の詩を朗読ほかで表現しませんか！

茨木のり子の詩作を、自分流に表現してみませんか。それは、あなたから、隣人への呼びかけ。そして始まる「対話」。きまりは、持ち時間がひとり 10 分までということ。朗読でも、トークでも、歌でも、音楽でも、また講談でも・・・表現の自由を活かしてください。ただし、会場は図書館の中、大きな声や音はいけません。今回は、のり子の詩作を豊かに表現することに努めてください。そして、互いに学び合ひましょう。表現し学習する機会を提供します。ゲストも、朗読とトークを行います。また、NHK 番組『対話』を紹介しします(裏面参照)。

また**参加して表現を聴きましょう！ 学びましょう！**

□ゲスト表現者: 山川建夫 (朗読家、元フジ TV アナウンサー)、松島邦 (朗読家)、高谷秀司 (ギタリスト&和琴奏者)

□主催: 一般社団法人洗楓座
□後援: 江戸川茨木のり子の会、茨木のり子 六月の会、朗読と文学の会、茨木のり子の家を残したい会、イベント・バンキング運営組織委員会、etc.

□連絡先: 佐藤建吉 (kofuza@gmail.com
090-1268-5882)
<http://www.kofuza.com/html/event.html>



<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/access/>

「茨木のり子 2022 秋／対話」



NHK では、2022 年 5 月 13 日に初回として、

『わたしたちの茨木のり子 / “対話”のメッセージ』

を放送しました。

そのト書きには次のようになります。

戦後を代表する詩人、茨木のり子。没後 16 年たつ今もなお、俳優の磯村勇斗さんなど、若い世代にも支持されている。その詩に通底するのは、他者におもねることなく自己を確立し、相手を尊ぶ「対話」の精神。実は愛知県西尾市で見た光景から、太平洋戦争のさなかに茨木が見いだしたものだ。ふるさと西尾に残るゆかりの場所や証言、遺した手紙などから、今も世界で戦争が続く今に投げかけるメッセージをひもとく。

(<https://www.nhk.jp/p/tokai-domannaka/ts/LQYRMYGAVZ/episode/te/QZJ4M5VWGM/>)

当日は、この番組のディレクターの辻佐絵子さんの了解を得て、HP でその番組紹介をし、茨木のり子が育ち里帰りした愛知県西尾市において、取材を通じて得た茨木のり子と地元の方々との関わりについて、主催者が代わりに解説します。

ゲストや他の朗読者の表現についてと、ともにお楽しみください。

まとめ

《課題の解決》 《鐵の道》 《未来史》 という三つの話題、ほかについて取り上げ、その関係について述べた。

序 講演者の紹介を兼ねて、いま、

「この国に必要なのは、ブルネル・スピリット」。

挑戦するエンジニア。そのスピリットを刺激として、活動！



破 「ローカル鉄道応援酒『鐵の道』による地域活性化」 ～ 地域快活のできる状況づくり～

当初は、「鉄道／日本酒／書道」のシナジー（相乗効果）。

『**鐵の道**』のラベルを通学列車の高校生に揮毫してもらう。

さらに、温泉、地産品、古民家、祭り、自然、桜、紅葉・・・

ほかに、風景画、写真、和歌・俳句、映画、・・・

インバウンドも対象。これからは31企画で東京と地方をつなぐ。

急 「アドボカシーとしての未来史 未来のためのシルバー・デモクラシー」

私たちの暮らしと社会は、日々、変化している。時間の経過は速い。現在は直ちに過去になり、未来はすぐに現在になる。

これらを《過現未》として一元的にとらえることは、今を大切に生きることへの刺激である。すぐに、過去になり、それは歴史になる。

大事なことは、未来をいま考え&活動することである。

未来のための〈シルバー・デモクラシー〉。

それを、アドボカシーとして。

まとめ

《課題の解決》 《鐵の道》 《未来史》 という三つの話題、ほかについて取り上げ、その関係について述べた。

日本の課題／課題解決

- ・ 少子高齢化 事業継承が課題
- ・ 人口減 海外との取り組み／グローバル化・インバウンド
- ・ 中小企業 大企業化

- ・ ⇒ M&Aの取り組み

- ・ 経済の重要性 & 経営の重要性

- ・ ⇒ 理念の重要性 エコエティカ & 世代間倫理

- ・ ⇒ 未来史



ありがとうございました。
ありがとうございます。

佐藤建吉

090 1216 5882

ksato@kofuza.org

www.kofuza.com



できる状況づくり